

## Shimane Journal of North East Asian Research

Vol. 14・15

March 2008

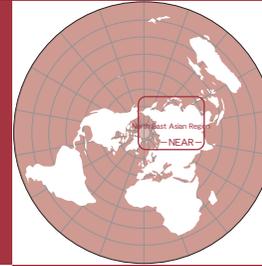
<b>Special Issue: NISHI Amane and the Encounter between the Eastern and the Western Thought</b>		
MURAI Hiroshi	Introduction	1
UNO Mieko	The Cross-Cultural Contact between the Thoughts of the East and the West in Nishi Amane: His Educational Thought in "Numazu School" from 1868 to 1872	3
WATANABE Nozomi	"Hyakugaku-Renkan" and its Historical Context	21
HASUNUMA Keisuke	Traditional Japanese Notebook No. 43 re-examined	37
SUGAWARA Hikaru	Nishi Amane and His Legal Thought: Consideration of Law and Order	55
MURAI Hiroshi	<i>Heifu Ron</i> (Discourse on Military Service) and Enlightenment Reason	73
KOIZUMI Takashi	Nishi Amane's Ideas of Rights in Comparison with Fukuzawa Yukichi	87
SAWAME Kensuke	Nishi Amane and the same age: In the relation with the Minken (民権 the civil rights)	103
INOUE Atsushi	Nakae Chomin and Confucianism: Examining his hermeneutic of free right	117
BIAN Chongdao	The Significance of Nishi Amane in the History of East Asian Philosophy	141
KOHSAKA Shiro	"Philosophy" from Nishi Amane and the East Asian sciences	151
LI Xiaodong	Nishi Amane's Re-understanding of Confucianism: In Comparison with Liang Qichao	169
SUZUKI Noboru	On the Character of Nishi Amane's Cognition and Philosophy; One of Trial Consideration for Comparing with Western Enlightenment Thoughts	181
<b>Articles</b>		
EGUCHI Shingo	The Process of Institutionalizing Villagers' self-governance in Chinese Guangxi Zhuangzu Autonomous Region: The Reconstruction of Nation-State around Periphery Region	207
UCHIDA Takashi	"New Mongolia" No.2 and the Literary Activities by Mongolian students studying in Japan	225
ZHAO Xiaohong	On the Control of Medical Treatment in Manchuria	245
LIU Xiaozheng	Economical Analysis about Energy Conservation Strategy in China	267
TERADA Tetsushi	Structures of Water Resource Crisis and the Integrated Water Resource Management	291
<b>Abstracts</b>		311

The University of Shimane  
Institute for North East Asian Research

2433-2, Nobara-cho, Hamada-city, Shimane 697-0016, JAPAN  
Tel : +81-855-24-2200  
http://www.u-shimane.ac.jp



North East Asian Region



島根県立大学 北東アジア地域研究センター

## 北東アジア研究

Shimane Journal of North East Asian Research

北東アジア研究

14・15合併号

島根県立大学 北東アジア地域研究センター

2008

## 特 集

## 特集 西周と東西思想の出会い

村井 洋	「西周と東西思想の出会い」特集に寄せて	1
宇野美恵子	西周の教育思想における東西思想の出会い ——沼津兵学校時代を中心に——	3
渡部 望	「百学連環」の歴史的位置と意義	21
蓮沼 啓介	和帳面四十三再考	37
菅原 光	西周の法思想 ——法と秩序をめぐる考察——	55
村井 洋	『兵賦論』と啓蒙理性	73
小泉 仰	『原法提綱』における西周の権利思想 ——福沢諭吉の天賦人權思想と比較して——	87
沢目 健介	西周と同時代 ——民権との関連で——	103
井上 厚史	中江兆民と儒教思想 ——「自由権」の解釈をめぐる——	117
卞 崇道	東アジアの哲学史上における西周思想の意義	141
高坂 史朗	西周の「哲学」と東アジアの学問	151
李 曉東	西周における儒教の「読み換え」 ——梁啓超との比較を兼ねて——	169
鈴木 登	西周哲学における認知領域の範囲と性格 ——「統一科学」体系とその西欧啓蒙思想との試論的比較——	181
江口 伸吾	広西チワン族自治区における村民自治の制度化 ——周縁地域における国民国家の再編——	207
内田 孝	『新モンゴル』誌第2号とモンゴル人留学生による文芸活動	225
趙 曉紅	「満洲国」における医療統制について	245
柳 小正	中国の省エネルギー戦略に関する経済的分析 ——輸入原油価格の波及効果を中心に——	267
寺田 哲志	水資源危機の構造と統合型水資源管理の有効性	291
英文摘要		311

## 論 文

## 英 文 摘 要

第14・15合併号  
(2008年3月)

島根県立大学 北東アジア地域研究センター

## 北東アジア地域研究センター紀要『北東アジア研究』投稿規程

### 1. 目 的

鳥根県立大学北東アジア地域研究センター（以下、NEARセンターとする）は、北東アジア地域に関する国内外の研究水準の向上を目的として、北東アジア地域研究センター紀要『北東アジア研究』を原則として年2回発行する。

刊行・編集については、本研究センター紀要編集委員会（以下、編集委員会とする）がその任にあたるものとする。

### 2. 投稿規程

#### (1) 投稿資格

本センター研究員のみならず、広く内外の研究者も投稿できるものとする。

#### (2) 原稿の種類

本誌に掲載する原稿は、北東アジア地域に関する研究か、その研究をすすめるにあたって有意義と判断されるものを基本対象とする。

形式としては、論文、研究ノート、書評、学会報告等とする。但し未発表のものに限る。

記述様式は、別途に執筆要領等で定める。

#### (3) 原稿の提出

原稿は所定の申込書を添え、編集委員会に提出する。

投稿申込書はNEARセンターホームページからダウンロードするか、編集委員会に請求すること。

#### (4) 論文の採否

投稿論文の採否および修正要請等の決定は、査読者の判断をふまえ編集委員会が行う。査読者は一論文毎に3名とし、編集委員会が別途依頼する。

論文の掲載順序その他編集に関することは、編集委員会が行う。

#### (5) 校正

校正は三校までとし、初校、二校は著者校正とする。

校正は、大幅な文章の変更は認めないこととし、字句の訂正程度に留めること。

#### (6) インターネット公開

本紀要に掲載された著作物の著作権は著者に帰属する。但し、原則として本紀要に掲載された著作物を本学が開設するホームページ上で公開することについて承認を与えることとする。

## 執 筆 者 一 覧 (執筆順)

村井 洋 鳥根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科教授

宇野美恵子 フェリス女学院大学名誉教授

渡部 望 鳥根県立大学総合政策学部教授

蓮沼 啓介 神戸大学大学院法学研究科教授

菅原 光 専修大学法学部講師

小泉 仰 慶応大学名誉教授

沢目 健介 昌平高等学校教諭

井上 厚史 鳥根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科教授

卞 崇道 中国・浙江樹人大学教授

于 臣 鳥根県立大学北東アジア地域研究センター研究助手

高坂 史朗 大阪市立大学大学院文学研究科教授

李 暁東 鳥根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科准教授

鈴木 登 鳥根県立大学名誉教授・立命館大学名誉教授

江口 伸吾 鳥根県立大学総合政策学部・大学院北東アジア研究科准教授

内田 孝 鳥根県立大学北東アジア地域研究センター客員研究員

趙 暁紅 鳥根県立大学大学院北東アジア研究科博士後期課程

柳 小正 鳥根県立大学大学院北東アジア研究科博士後期課程

寺田 哲志 鳥根県立大学大学院北東アジア研究科博士後期課程

## 編 集 委 員 会

委 員 井上 治 鳥根県立大学北東アジア地域研究センター副センター長

委 員 福原 裕二 鳥根県立大学北東アジア地域研究センターセンター長補佐

委員長 江口 伸吾 鳥根県立大学北東アジア地域研究センター研究員

## 北東アジア研究 第14・15合併号

発 行 日 2008年3月31日

編 集 ・ 発 行 鳥根県立大学 北東アジア地域研究センター (NEAR)  
〒697-0016 鳥根県浜田市野原町2433-2

Tel：0855-24-2200

http://www.u-shimane.ac.jp

印 刷 所 (株)谷口印刷

〒690-0133 松江市東長江町902-59